

OMRC mail magazine

温泉医科学研究所 HP <http://www.onsen-msrc.com/>

メールマガジン編集担当の主席研究員:後藤康彰です。

このメールは、温泉医科学研究所のメールマガジン登録をいただいた方、温泉入浴指導員、温泉利用指導者講習会にご参画いただいた方、アンケート、名刺交換をいただいた皆様にお送りしております。

<目次>

- 1.【お知らせ】平成25年度「助成研究発表会」開催のご案内(3月20日)
(日本健康開発財団)
- 2.【お知らせ】健康入浴×水分補給:ライブオンセミナーのご案内(2月27日)
(日本健康開発財団・大塚製薬)
- 3.【お知らせ】温泉入浴指導員養成講習会(3月29-30日)募集はじめます
(日本健康開発財団)
- 4.【コラム】ゆかむり。柄杓で湯たたき調子よく。
岩井温泉:鳥取県

=====

- 1.【お知らせ】平成25年度「助成研究発表会」開催のご案内(3月20日)
(日本健康開発財団)

=====

日本健康開発財団では、「温泉・入浴」をテーマとした研究に助成を行っています。本年度も、その成果を皆さまにご披露する助成成果発表会を、下記にて実施することとなりました。

日程: 3月20日(木) 14:00~16:00

会場：大東文化大学信濃町校舎第1会議室

(東京都新宿区信濃町 34JR 信濃 町ビル:JR 信濃町駅直結)

本年度は7件の研究に助成しており、各研究者よりプレゼンテーションを行っていただく予定です。

また、当研究所の研究成果の一部も発表いたします。

参加費は無料ですが、席数に限りがございますので、ご興味のある方はお早めにお申込みください

お申込みは電子メールにて、タイトルを「助成研究発表会希望」としてお申込フォームにご記入ください。

宛先：info@jph-ri.or.jp

また、終了後には会費制で交流会を行う予定にしています(3000円程度の立食懇親会)。

こちらご希望の方は、「交流会希望」もあわせてご記入ください。

申込期限は、3月12日です。

予定演題：(順不同・敬称略)

1. 「入浴が夜間血圧変動性および中心動脈圧変動性に与える影響に関する研究」
石川譲治(自治医科大学循環器内科)
2. 「関節液検査を用いた、変形性関節症に対する温泉療法の有効性に関する研究」
岩切健太郎(白庭病院関節センター)
3. 「温浴の保温効果と末梢血流量の検討ー温泉入浴と家庭用浴槽入浴の比較ー」
島崎博也(小山田記念温泉病院)
4. 「温泉による介入研究のためのチェックリスト「SPAC」を用いての先行研究の評価
:今後の研究方法の課題」
上岡洋晴(東京農業大学地域環境科学部)
5. 「休日の身体運動と温泉入浴による労働者のストレス軽減効果の解明」
志村広子(日本体育大学 日体大総合研究所)
6. 「人材交流を目的とする温泉利用指導者・入浴指導員のネットワーク構築の取り組み」
池山香(新潟大学大学院教育学研究科)
7. 「日本の温泉の総合研究・教育振興システムの構築研究」
合田純人(健康と温泉フォーラム)

お申込フォーム:

【勤務先】

【お名前】

【性別】

【連絡先】

【e-mail】

【交流会】

※温泉入浴指導員・温泉利用指導者の方は、そのむねご申告ください。

(後藤康彰)

=====

2. 【お知らせ】 健康入浴×水分補給:ライブオンセミナーのご案内(2月27日)

(日本健康開発財団・大塚製薬)

=====

このたび、日本健康開発財団と大塚製薬のコラボで、「お風呂・温泉で楽しく健康づくり」と題した標記セミナーを開催することとなりました。

「健康入浴×水分補給」を科学的かつ楽しく解説するもので、日常の入浴や温泉利用に役立つ内容となっています。温泉利用指導者・温泉入浴指導員の皆さんの交流の場としても位置付けていますので、奮ってご参加ください。

なお、大塚製薬のご厚意で終了後会場での交流会もご用意いただいています。

日程: 2月27日(木) 18:30~20:00

会場: 大塚製薬(株)東京支店 9F 会議室

(東京都千代田区神田司町 2-9: JR 神田駅徒歩 7 分・地下鉄淡路町駅徒歩 3 分)

定員: 60 名

費用: 無料

内容:

18:30~19:10 講演Ⅰ:「湯船につかる入浴の健康効果」

早坂信哉(温泉医科学研究所所長・温泉療法専門医)

19:10~19:30 講演Ⅱ:「入浴にふさわしい水分補給~科学的根拠から~」

濱田広一郎(大塚製薬 佐賀栄養製品研究所所長)

19:30～19:45 講演Ⅲ:「ワクワク！温泉を満喫しよう！」

春馬ゆかり（女優・温泉入浴指導員）

19:45～20:00 フォーラム「是非、知っておきたい安全入浴」

コーディネーター 後藤康彰（温泉医科学研究所主席研究員）

お申込み・お問い合わせは、大塚製薬（担当：橋爪様） 電話：03-6361-7304
画像2でファクシミリいただくか、フォームにご記入いただき、hasizumenb@otsuka.jp
にメールにてお申し込みください。
申込期限は、2月20日になります。

お申込フォーム：

【勤務先】

【お名前】

【性別】

【連絡先】

【e-mail】

※温泉入浴指導員・温泉利用指導者の方は、そのむねご申告ください。

みなさまとお会いできますことをスタッフ一同楽しみにしています。

（後藤康彰）

=====

3.【お知らせ】温泉入浴指導員養成講習会(3月29-30日)募集します

（日本健康開発財団）

=====

本講習内容は、厚労省の「温泉利用プログラムを安全かつ適切に指導する能力に係る講習実施要領」に準拠しており、これまで4,733名が修了しています。

第5回の日程は、平成26年3月29日(土)～3月30日(日)。

会場は東京都大田区で、講義をハロー会議室蒲田(蒲田)、実習を改正湯(西蒲田)で実施します。

今回も入浴プログラム指導実習は、水着を着用しての温泉銭湯(改正湯)にて。

黒湯(ナトリウム-炭酸水素塩冷鉱泉)、黒湯の人口炭酸泉、微細気泡の白湯などを組み合わせてプログラムづくりと体験を行っていただきます。

申し込み受付開始は2月18日(火)

申し込み締め切りは3月20日(木)まで。

詳細は、ホームページをご覧ください。

<http://www.jph-ri.or.jp/guide/individual.html>

(後藤康彰)

=====

4. 【コラム】ゆかむり。柄杓で湯たたき調子よく。

岩井温泉：鳥取県

=====

鳥取空港から車で30分。

岩美町に開催していただいた温泉入浴指導員養成講習会で、初めて岩井温泉を訪問する機会をいただきました。

岩井温泉は1300年もの歴史を誇る山陰最古の温泉で、泉質はカルシウム・ナトリウム-硫酸塩泉です。古くから「湯かむり」という岩井温泉独特の風習があると聞き、教えていただくのを楽しみにしていました。

実際には日帰りの湯かむり温泉では誰もしている人はいませんでした。講習会にご参加いただいた、岩井温泉の若旦那お2人にみせていただくことができました。

まずは頭に手ぬぐいをのせ、短い柄杓を片手にどっぷりとお湯に。湯かむり唄にあわせて調子よく、柄杓ともう片方の手で交互にポカポカと湯をたたく。

♪やれやれはじまるはじめたところは
因習因幡の岩井の温泉湯かむり唄だよ
三つに四つは五つでも六つ七な八つは
初めのおとよ♪

ときおり柄杓で頭の手ぬぐいに湯をかむり..



なんともリズムカルでユーモアたっぷりな湯かむりに、柄杓を買ってきて自分で短くしようかしら・・と思う今日この頃です。

ゆかむり温泉 <http://yukamuri.net/>

(後藤康彰)

※このメールは、温泉医科学研究所のホームページでメルマガ配信登録をいただいた方、温泉利用指導者・温泉入浴指導員受講者で、メルマガ配信を希望された方、名刺交換をさせていただいた方、アンケートをされた方にお送りしております。

配信がご不要な方は、お手数ですが下記 URL にアクセスしていただき、「メルマガ解除」をお願い申し上げます。

解除 URL : %url/http:out:stop%

■発行: 温泉医科学研究所

<http://www.onsen-msrc.com/>

■編集: 主席研究員 後藤康彰

[mailto: ygoto@onsen-msrc.com](mailto:ygoto@onsen-msrc.com)

(c)Japan Health & Research Institute. All rights reserved